

02 箱館奉行所

140年ぶりによみがえった、江戸末期の歴史と職人技を継承する建造物

江戸幕府の命を受け、蝦夷地開拓や外交などを担う役所として設置されました。1868(明治元)年10月には、榎本武揚や土方歳三らの旧幕府脱走軍が占拠した場所でもあります。戊辰戦争・箱館戦争終結の後に一旦は解体されたものの、2010(平成22)年7月に発掘調査や文献研究を基に復元開業。幕末ブームも相まって、函館観光の新たな目玉として注目を集めています。全国から結集した宮大工らの技によってよみがえった建物は、日本伝統の建築技術が随所に見受けられ、日本人の心に響く趣が漂っています。



住所	〒040-0001 函館市五稜郭町44-3
電話番号	0138-51-2864
FAX番号	0138-51-2548
営業時間	9:00～18:00 (11～3月は17:00まで)
定休日	12月31日～1月3日
駐車場	近隣に五稜郭観光駐車場など有
アクセス	函館空港から車で約15分 JR函館駅から車で約15分 函館港フェリーターミナルから車で約20分

料金／

<個人>一般500円、学生250円

<団体(20人以上)>一般400円、学生200円

※団体は代表者が一括購入・入館できる場合備考／



ふすまを開放すると4部屋続きで72畳の大広間



中庭から望む高さ16.65mの太鼓櫓